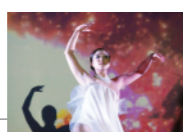


PROFILE

- 1943 パリ生まれ。
- 1950 家族で南仏コートダジュールのエズに移住。フランスのホテル協会会長である父が経営する「カップエステルホテル」で7歳から50年過ごす。ホテルには世界の著名人が訪れ、若き日の彼の感性を磨いた。近くに住んでいたシャガールは「君は絵描きに向いている。是非画家になつたらいい」と勧めた。
- 1960 パリ大学で経済学部で経済学学士号を取得した後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ。
- 1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる。
- 1970 大阪万博に訪れ、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け、画家に転身。岡本太郎氏との交流が始まる。誕生日が同日で16回共に祝う。
- 1981 来日を希望されていたグレース王妃を神戸ポートピア博覧会に案内する。
チャーリー・チャップリン、ビートルズ、ケネディー家、ポンピドゥー家、デビッド・ロックフェラー等と交流を深める。
- 1987 アフリカ及び、アジアの子供達の支援を開始。現在、トーゴ、ブルキナファソ、モザンビークで4つの学校を運営。
- 1989 盛田会長の好意により銀座ソニービル全館使用の個展を開催。
- 1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意。
- 2006 「日本神話 by MARCESTEL」を出版。
- 2007 神道文化会より文化奨励賞を受賞。
- 2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン。
- 2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展。
- 2010 上海万博にアートディレクターとして参画。
- 2011 三浦美術館（松山）にて個展。作品映像を舞台芸術化「神代音絵巻 ～むすび～」
- 2012 作品映像を舞台芸術化「神代音絵巻 ～えひめ～」
- 2013 出雲大社「平成の大遷宮」奉祝奉納公演「絵と音と舞のコンサート～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供。
- 2014 下村博文文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受賞。
- 2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センターにて個展。



パリ、ニューヨーク、ロンドン、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展多数。サロン・ドートンヌアジア代表。URL <http://www.marcestel.jp/>



小鳥達の戯れ ガラス工芸 50×60

■主催/株式会社H&T
東京都世田谷区代田 6-6-9-2B TEL.03-6407-4343
E-mail/ info@h-a-t.jp

■会場/クリエート浜松 3F ギャラリー 31
静岡県浜松市中区早馬町 2-1 TEL. 053-453-5311
<http://www.hcf.or.jp/facilities/create/>

◆JR 浜松駅より徒歩 10 分
◆遠州鉄道「遠州病院駅」東隣
◆遠州鉄道バス、「県総合庁舎」、「常盤町」バス停車
◆クリエート浜松には専用駐車場がございません。
<提携駐車場> OGURI パーキング 1・OGURI パーキング 2
対象駐車場を 1 時間以上ご利用の方は、駐車券をクリエート浜松の受付にご提示いただければ、ご利用 1 時間ごとに 100 円の割引券を進呈いたします。(最大 400 円)
尚、OGURI パーキング 1・2 は P チケットのご利用は不可です。



遠江國一宮 小國神社奉納記念

マークエステル展

2015 7/28(火) - 8/2(日)

11:00~19:00 最終日は15:00まで

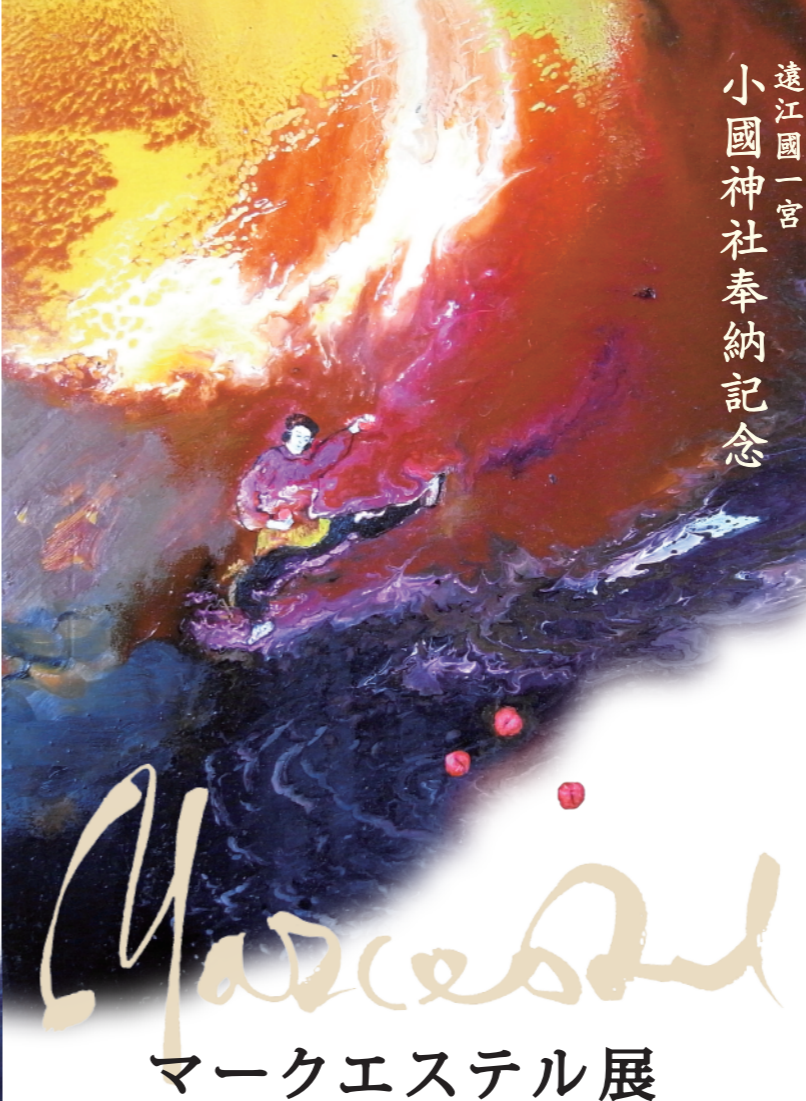
作家来場



Photo © Benjamin



八尋殿の周りで輪舞 漆 80F



マークエステル展



Photo © Benjamin

2015 7/28 [火] - 8/2 [日]

11:00~19:00 最終日は15:00まで

クリエート浜松 ギャラリー31

マークエステルは、800年続くフランス貴族の家系に長男として生まれました。パリ大を卒業後、外交官となり、若干26歳で外務大臣の秘書を務めます。その後、1970年大阪万博を機に初来日し、京都の清水寺で出逢った水墨画の滲みの美しさに魅了され、外交官を辞し、画家へと劇的な転身を果たします。幼少の頃より神話の世界に親しみ、様々な国の神話に触れていた氏は、独学で日本語を習得する際、教科書の一つとして日本神話「古事記」を選び、その精神性に大いに感銘を受けます。「森羅万象を神として崇敬し、融和・共存しようとする大らかな神道の精神は、世界に調和をもたらす理想的な精神文化である」と。以来、古事記のテーマをライフワークとし、2006年には、古事記上巻を体系的に描いた画集「日本神話 by MARCESTEL」を世界7カ国語版で出版します。また、伊勢神宮、出羽三山神社から依頼を受けたことを契機に始まった神社への作品奉納は、現在139社を数えます。この度、遠江國一宮の小國神社へのご奉納を記念し、浜松市で個展を開催させていただきます。神話を含む新旧代表作約120点を一堂に展示いたしますので、是非ともこの機会にご高覧ください。

株式会社H&T 代表 濱崎佐知子



静かに夢想される天照大御神 油彩 15F



伊弉那岐命の教えを聞く三貴子 油彩 4F

マークエステル 何と凄い男だろう。彼は、「日本神話」を一冊の本にしてしまった。日本人が、忘れかけた、いや、忘れてしまっていた日本神話を。外国人によって日本を再認識させられる事は多々あるが、例えば、相撲の世界も、今や、外国人によって国技の楽しさを見せられていると言っても決して過言ではない。マークが持っている、絵画の世界と日本を愛する心のコラボレーションによって又一つ外国人に日本を教えてもらう事になった。愛をこめて 堺 正章



「日本神話 by MARCESTEL」
200 点の古事記の作品を掲載
2006 年に世界 7 カ国語版で出版



母と子のブーケ 油彩 91.5×122



愛の旅立ち 油彩 10F

月読命の愛の調べ 油彩 30P



子供たちの愛の讃歌 油彩 50F



太陽が与える愛 油彩 60F



マークエステルについて
自然と人間の持つ神秘性がマークエステルの心を捉えてはなさない。彼の表現は無限に向かって指向する生命の例証であり、深遠で本質的な世界への展望である。私にとって重要なことは、ナショナリズムや国境を超越して、芸術が世界に向かって、宇宙に向かって自由に伸びることである。(中略)マークエステルが好む素材は、自然に流動する液体のように豊かで、貴重で、まるで祭礼の風のように現れ、よどみなく流れ出る。マークエステルは人間誰しも心の底にある感情、愛や喜び、そして悲しみや郷愁を描写しようと努める。私にとって更に重要なことは、子供の絵に見られるような魔法の魅力を持ち合わせることである。(後略) 「生命の実在」

岡本太郎

溢れる愛 ガラス工芸 34×33×48.5



天地創造 ガラス工芸 37×29

